

文化・交流活動拠点施設の整備について

1 文化・交流活動拠点施設の整備に係るこれまでの経過

平成 21年度	○ <u>第五次高山村総合計画の策定</u> 基本構想⇒「文化施設のあり方を検討し、生涯学習や文化の拠点施設の整備などを推進する」
22年度	○ <u>高山村文化振興懇話会の設置及び開催</u> 文化施設の現状と今後のあり方を検討
23年度	○ <u>高山村文化振興懇話会の開催及び提言</u> 文化・交流・学びを高める文化施設の構築を提言
24年度	○ <u>ブロック懇談会の開催</u> 高山村文化振興懇話会の提言の説明と意見聴取 ○ <u>高山村文化振興シンポジウムの開催</u> 文化振興についての意見交換
25年度	○ <u>文化振興セミナーの開催</u> 村の文化振興のあり方を学習 ○ <u>たかやま未来会議の開催</u> 文化施設のあり方を協議し第五次総合計画の後期基本計画に反映 ○ <u>たかやま文化芸術の未来を語ろう会の設置及び開催</u> 文化施設のあり方や文化振興策についての意見を聴取し第五次総合計画の後期基本計画に反映
26年度	○ <u>第五次高山村総合計画後期基本計画の策定</u> 基本計画⇒「新たに、文化交流ホール・ギャラリー・図書館機能を備えた本村にふさわしい文化・創造・交流・学びを高める文化芸術活動の拠点施設の整備を推進します」 ○ <u>たかやま文化芸術の未来を語ろう会の要望</u> 文化施設整備検討委員会（仮称）の設置を要望
27年度	○ <u>高山村総合戦略の策定</u> 第五次高山村総合計画後期計画と整合 ○ <u>高山村文化・交流活動拠点施設整備構想検討委員会の設置</u> 施設の機能・規模、立地条件等について諮問
28年度	○ <u>高山村文化・交流活動拠点施設整備構想検討委員会の開催</u> 検討委員会を3回開催し、施設のあり方等について協議 ○ <u>高山村文化・交流活動拠点施設整備構想検討委員会の答申</u>

2 平成 29 年度の取組

(1) 文化・交流活動拠点施設基本構想の策定

- ブロック行政懇談会（5月）
これまでの経過と今年度の取組予定を説明
- パブリックコメントの募集（5月20日～6月19日）
基本構想（案）に対するご意見を募集。提出意見数15件。
- 基本構想の策定（7月7日）
パブリックコメント等によるご意見を踏まえ、基本構想を策定

項目	内容	
①理念・方針	<p><u>基本理念</u> あらゆる世代の村民が生きがいを見つけ、生涯にわたって主体的に学び育つとともに、将来のまちづくりの担い手を育成する拠点</p> <p><u>基本方針</u> 文化交流ホール、図書館、交流スペースの3施設から構成</p>	
②機能・規模	各施設共通	<ul style="list-style-type: none"> ○誰もが使いやすい施設 ○歴史・伝統文化の継承 ○子どもたちの育成支援
	文化交流ホール	<ul style="list-style-type: none"> ○文化芸術活動の拠点 ○リハーサル室や楽屋を付設し、音響に配慮した400人程度収容可能なホール ○高さを変えられる等ステージの多機能化 ○十分なバックヤード空間等を確保
	図書館	<ul style="list-style-type: none"> ○図書・情報の集積拠点 ○子育て支援の事業を展開する ○勉強等目的に応じて利用可能な個室を備える ○防音機能を備えた幼児・児童図書室を備える ○蔵書5万冊以上を目指し閉架書庫（収蔵庫）を備える
	交流スペース	<ul style="list-style-type: none"> ○村の魅力発信拠点及び公民館機能の補完 ○子どもの居場所としての役割を担う ○住民の創作物展示を可能とするギャラリースペースを備える ○村の特産品の提供を可能とするカフェスペース等を備える ○多目的に活用できる会議室を備える
③立地条件	<ul style="list-style-type: none"> ○小・中学校等の公共施設、公共交通機関、村内のあらゆる地域及び、須坂・小布施方面からのアクセスが良い場所 ○バリアフリーの観点から傾斜が緩やかな場所 ○避難場所として活用可能な場所 ○十分な駐車場が確保可能な場所 等 	

(2) 基本構想に基づく施設の概算建設費及び維持管理費の試算

建築設計事務所と設計アドバイス業務委託契約を締結後、1階建、2階建、3階建の計3案を仮に設定し、概算建設費等の試算を実施しました。

その結果は次のとおりです。(各案の平面図は、本資料が掲載されている新着情報ページの添付ファイル「平面図案」をクリックしてご覧ください。)

(千円)

	A案 平屋建	B案 2階建	C案 3階建
工事費	2,156,000	2,299,000	2,987,000
その他設計監理費等	392,000	385,000	411,000
概算建設費 合計	2,548,000	2,684,000	3,398,000
水光熱費(年間)	9,000	10,000	14,000
修繕費・設備点検等(年間)	5,000	6,000	8,000
維持管理費(年間) 合計	14,000	16,000	22,000

※ なお、各案の平面図は、基本構想に基づいた施設の概算建設費を試算するために仮に設定したものであり、これにより施設を建設するものではありません。

また、概算建設費等は現時点における試算であり、今後の物価変動及び経済情勢の変化により、変動することがあります。

(3) 建設財源の検討

○ 建設財源検討委員会を設置

庁内各課（総務課・村民生活課・産業振興課・建設水道課）で構成する建設財源検討委員会を設置し、文化施設の建設に活用のできる補助事業、有利な起債等について検討しました。

○ 検討結果

文化施設そのものを直接の対象とした補助事業等はありませんでした。

その他、候補となり得る財源、有利な起債について広く検討するも、いずれも要件充足が難しいこと等の理由から活用は困難と判断しました。